



令和6年度 上諏訪小学校グランドデザイン

2024年度 諏訪市の教育理念

誰もが輝き 誰もが幸せ 新たな時代を切り拓き つながり続ける 学びの和
未来創造「あい」プラン ～諏訪市 学校教育イノベーション～

未来創造ゆめスクールプラン

上諏訪小学校・上諏訪中学校 学校教育目標

「自らを拓き 未来を生きる」

上諏訪小学校のめざす学校像

「子ども達の個々にもっている“よさ”や“可能性”をそのまま伸ばし膨らませていくことのできる学校」

上諏訪小学校がめざす姿（資質・能力）

- 自分の考えを持ち 一人でできる子ども
- 仲間を大切にし みんなとできる子ども
- 地域から学び ふるさとを愛する子ども

- アイディアを持ち挑戦する教師
- 小中の互恵性を生かし学び合い高まっていく教師
- 地域のひと・もの・ことから学びを紡ぐ教師

そのために私たちは、

「わくわくする心」を原動力にし「感動のある学び」を展開します。

「いいねの心」を大切に「個性によるちがいを尊重します。

「あこがれの心」を原点にし「人と関わる活動」を充実させます。

本年度、軸とする2つの取組

| | |
|------------------------|---------------------|
| 興味・関心をとことん追究する「白紙単元学習」 | 9年間の学びを見通した「小中一貫教育」 |
|------------------------|---------------------|

1 探究的な学習の充実

- ・子どもの「問い」や「願い」などに基づき、子どもたちが自ら求め、問いの解決に向けて追究する学びを実践
- ・朝の会での「おたずね」活動

2 日々の授業改善の推進

- ・互いの授業観を合わせていく上諏訪中との合同授業研究会の実施（6・8・1月）
- ・子どもの学びの姿から自分たちの実践を見返す「公開学習指導研究会」の開催（10月）

3 家庭学習の見直し

- ・一斉一律の宿題から自分で自分の学びを計画し取り組んでいく「マイプラン」の導入

1 インクルーシブな教育

- ・誰にとっても学びやすい授業のユニバーサルデザイン化
- ・学年内教科担任制、単元による授業交換の実施

2 全校へ表現発信する機会

- ・考え表現する運動会（5月）
- ・自由な発想を楽しむ「わくわくアートの日」の実施（6月）、対話型鑑賞の実施（12月）
- ・とことんの追究を伝える「白紙単元学習発表会」の実施（12～2月）

3 個の声を聴く

- ・いろんな先生に話を聴いてもらう「せんせいあのねの日」（通年）
- ・保護者と率直に語り合う個別懇談会の実施（9月）

1 上諏訪中生との連携

- ・あいさつ運動や交流給食、合同落ち葉掃きなど児童会と校友会の共催活動や縦割りの活動
- ・上中生による読み聞かせ（6・11月）
- ・小中合同音楽祭の実施（11月）

2 地域との関わりを生かす

- ・すわっこ学習の日（11月）を利用した地域遠足や探検活動
- ・諏訪湖清掃、スイセン植栽、ニッコウキスゲ植栽など地域行事への参画
- ・地域講師との学びの場づくり

3 キャリアパスポートの活用

- ・自分の成長を感じるふりかえりの活動

互恵関係

【地域とともにある学校づくり】

「上諏訪コミュニティ※」

「上諏訪小学校PTA」

「上諏訪小学校同窓会」

※読書活動支援「かじの葉」、学習支援「ちよこサポ」、地域つながり支援「わくわく上諏訪サロン」、安全支援「きよらぶら運動」、環境等支援「上諏訪親父衆」「ベルフラワー」

評価指標（学校評価アンケート11月実施）

- 学校は楽しいです（90%以上）
- 自分から進んで勉強したりいろいろな活動に取り組むことができた（90%以上）
- 友達と一緒に協力して勉強したり活動に取り組んだりすることができた（90%以上）
- 校外学習や地域と関わる学習は楽しいです（90%以上）
- なかよし班※や姉妹学級・他の学年やクラスと一緒に活動したり遊んだりするのが楽しいです（90%以上）
- ※異学年や上諏訪中学校との交流活動グループ
- 自分にはよいところがあると思う（80%以上）